

<「第10回境港さかな・妖怪ウォーク」 見どころ>

① 水木しげるロード

1993年7月に誕生し、約800mの通りに177体の妖怪ブロンズ像が立ち並びます。誕生から25周年となる2018年7月、大規模なリニューアルが完成。懐かしい昭和レトロな街並みはそのままに、歩道が拡がり休憩所も増えました。妖怪ブロンズ像は妖怪の棲む場所などによりゾーン分けし、すべて再配置しました。



夜には、新たにロード全線に妖怪たちの影絵の照明が投射されたり、ブロンズ像のライトアップが施され、訪れるお客様がいつでも快適に楽しめるよう生まれ変わりました。

② 山陰鉄道発祥之地碑

1902年に、山陰地方最初の鉄道が開業したことを記念した碑。1900年、境＝鳥取＝姫路を結ぶ鉄道「山陰山陽連絡線」の建設のため、境港に資材が運ばれ、工事が始まりました。当初は「山陰西線」と呼ばれていましたが、1908年に安来＝米子間が開業したことにより、境港＝米子間は支線となり、その翌年に「境線」の名称がつけました。



③ 伯州綿畑

今から300年以上前の江戸時代前期に栽培が始められたと言われ、かつては一大産地として全国に名を馳せた境港市の特産品であり、今でも江戸時代から続く「弓浜緋」の主原料として用いられています。

特徴は、繊維が太く弾力性に富み、保温性にも優れており、緋はもちろんのこと布団の中綿としての評価も非常に高い良質な綿です。

明治以降、輸入綿に押されて衰退していましたが、現在、地元の特産品として見直され、境港市は、「伯州綿」の復活を目指し、平成20年度から耕作放棄地を利用して「伯州綿」の栽培に取り組んでいます。

5月に種まきが行われ、初夏に黄色い花卉の花を咲かせ、9～12月に収穫されます。



④ 正福寺

巨嶽山正福寺は曹洞宗のお寺です。正福寺の寺宝には、水木しげる先生の妖怪画の原点とされる六道絵（地獄絵・極楽絵）や、水木しげる氏ブロンズ像もあります。

「健体康心の道」…靴を脱いで足の裏全体を刺激するように、参道脇の丸石の上をゆっくりと踏みしめて歩いてみてください。



⑤ 皇の松

「承久の乱」に敗れ、隠岐国へ流されることになった後鳥羽上皇は、その道中、この地に立ち寄り、松の下で歌を詠んだと伝えられています。この故事により昭和5年に現地に碑が建てられました。松は、弓ヶ浜半島で一番の大木でしたが、明治30年に枯死しました。現在は、5代目の松となっています。



⑥ 下ノ川沿い (河童伝説)

その昔、河童が棲んでいると信じられていた川。子供が溺れたりすると「河童にやられた」と大騒ぎになったそうです。この周辺にもいろいろな「かっぱ伝説」があり、河童愛好者有志が集まり、「大山隠岐かっぱ村」が開村されています。



⑦ 境漁港

日本有数の水揚げ量を誇る魚の水揚げ基地。冬の「カニ」は水揚げ量日本一、夏の「マグロ」も有名です。毎年11月上旬に松葉カニが解禁され、本格的なカニのシーズンになります。近くに水産物直売施設の「境港水産物直売センター」があります。



⑧ 境台場公園

その昔、黒船の来襲に備え築いた砲台でした。高台にそびえる「境港灯台」は明治28年に建設され、昭和40年に一度解体されましたが、再び港のシンボルとして平成3年に復元されました。毎年春に「境台場公園桜まつり」が行われ、白い灯台から見下ろす桜は絶景です。



⑨ 海とくらしの史料館

日本一のはく製水族館で、体長2.8mの愛らしい巨大マンボウ「チョボリン」や、謎の深海魚4.2mの「リュウグウノツカイ」などに会えます。



⑩ 大港神社

応神天皇、神功皇后（じんぐうこうごう）を主祭神とし、古来海上安全、境港守護の大神として、諸国の船持ち連中の信仰があつかったと伝えられています。石鳥居、手水鉢、長明燈は2002年に境港市指定文化財となっています。



⑪ 玉榮丸慰霊碑

終戦の年、1945年4月23日の朝、大正町の岸壁で爆薬の積み下ろし作業中の徴用船「玉榮丸」が突然爆発しました。この影響で、岸壁近くの火薬倉庫に引火し、大爆発を誘発しました。市街地の1/3が焼失し、死者115人、負傷者309人と大きな火災となり、玉榮丸の乗員もほぼ全員が死亡しました。

境港市では、毎年事故発生日に慰霊献花式を行っています。



＜境港のその他の観光施設＞ 今回は、ウォークのコースには含まれませんが、お買い物券、入浴券がございますので、是非お立ち寄りください！！

・夢みなと公園



20年前の1997年に開催された「山陰・夢みなと博覧会」の跡地に造られた公園で、すぐ横が海、遙か遠くに四季の大山を望むロケーションを誇り、オブジェや木で作られた「ボードウォーク」などが飾られ、ベンチシートも随所に設置されています。ゆっくりと潮風に当たりながらの散歩は気分爽快！釣りスポットとしても有名で、多くの釣り客も訪れます。

公園内には、1日中楽しめる各施設が揃っており、高さ43mの「夢みなとタワー」からは、大山、美保湾、中海、島根半島など360度のパノラマを楽しめます。タワー内には、山陰のお土産を揃えた「みなとまち商店街」や、「タワーズカフェ」もあります。その隣の水産物直売施設の「境港さかなセンター」や、日帰り温泉施設の「みなと温泉ほのかみ」もあり、ゆっくりお楽しみいただけます。

・大漁市場なかうら

境港に3か所水産物直売施設があり、そのうちの1つになります。カニをはじめとする鮮魚を中心に、一夜干・蒲鉾・お菓子や鬼太郎グッズなど、種類が豊富！！隣にお食事処を併設して、名物「かにトロ丼」が有名です。

また、高さ7.7mの「がいな鬼太郎」像もあります。

